



# Agilent 9500 ICP-MS

スマートな意思決定をよりシンプルに



**33% 以上** 取り込み時間が短縮

サンプル取り込み時間が 33% 以上短縮

ノーガス、ヘリウム、高エネルギーヘリウムモードに代わる、アドバンスドヘリウムモードでの 1 回の測定。

**20 倍** 低質量数の元素に対して 20 倍高い感度

AHM により低質量数において感度を 20 倍向上

DCS は、ヘリウムコリジョンセルで低質量元素 (Li, Be, B など) に対してもイオン透過率を維持し、優れた感度を実現します。

## Agilent 9500 ICP-MS は、複雑さをもたらすことなく、真のトリプル四重極 ICP-MS の性能を提供します

ルーチンアプリケーションと高度なアプリケーションを手掛けるラボを対象に設計された 9500 ICP-MS は、パワフルな干渉除去性能とシンプルな操作性を兼ね備えています。アドバンスドヘリウムモードおよびエアモードで動作する独自のデュアルセルシステムが複雑なサンプルタイプで正確な結果を迅速に提供し、OpenLab ICP-MS ソフトウェアにより、設定から分析、レポート作成までを簡単に行うことができます。

### アドバンスドヘリウムモード (AHM)

AHM は複数のコリジョンセルモードを単一の高性能なモードに置き換えます。強力な干渉除去性能と高いイオン透過率が組み合わされており、ガスの切り替えと安定化の遅延を低減することで、ルーチン分析で通常、取り込み時間が 33% 以上短縮されます。

### エアセル

エアモードは ICP-MS/MS の酸素によるオンマス/マスシフト反応のために周囲空気を使用し、酸素ポンプ、ガスキャビネット、または関連の安全設備を追加することなく、困難なオンマス干渉を解消できるようにします。

エアモードは、P、S、As、Se などの分析困難な元素で低い BEC を実現し、ICP-MS/MS の性能を活用しつつ、ルーチン分析を主とするラボにとって実用的なワークフローを維持します。

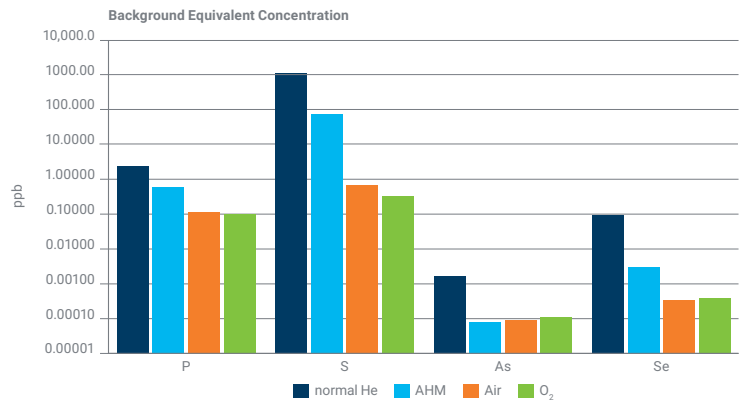


図 1. 従来の He モード、新しいアドバンスドヘリウムモード、酸素モード、エアモードの BEC

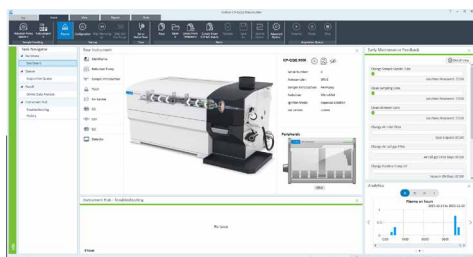


図 2. OpenLab ICP-MS ソフトウェアの装置ハブを備えたダッシュボードビュー

## Agilent 9500 ICP-MS のメリット

- 独自の DCS は AHM とエアセルを組み合わせて、よりシンプルでパワフルな干渉除去を実現
- AHM は複数のチューンモードを代替し、取り込み時間が 33 % 以上短縮
- エアセルは周囲空気を用いて酸素マシフト反応を実行し、追加のリアクションガスの用意と安全性の懸念を解消
- ICP-MS/MS 性能が、複雑なマトリックスにおいても、信頼性に優れた、干渉の低減された結果を提供
- OpenLab ICP-MS ソフトウェアがトリプル四重極性能の複雑さを解消し、すべての工程を容易化
- 再分析を低減し、生産性を向上させ、ICP-QQQ をあらゆるラボに対応できるように設計。

## Agilent 9500 ICP-MS の詳細はこちら

[www.agilent.com/chem/9500icpqqq](http://www.agilent.com/chem/9500icpqqq)

ホームページ

[www.agilent.com/chem/jp](http://www.agilent.com/chem/jp)

カスタムコンタクトセンター

0120-477-111

[email\\_japan@agilent.com](mailto:email_japan@agilent.com)

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

DE-014613

アジレント・テクノロジー株式会社  
© Agilent Technologies, Inc. 2026  
Printed in Japan, June 01, 2026  
5994-9196JAJP

## OpenLab ICP-MS ソフトウェア

OpenLab ICP-MS は日常的なラボのワークフローを対象に設定されており、新規ユーザーと熟練ユーザーの両方に役に立つ直感的なレイアウトを備えています。自動化ツールにより、簡単にメソッド開発とルーチン操作を実行できます。既存のシングル四重極 ICP-MS メソッドを 9500 向けに変換できるほか、Method Advisor とプリセットメソッドにより専門知識に頼ることなく設定を行うことが可能です。

ガイド付き診断機能、IntelliQuant データスクリーニング、効率的なレポート作成により、設定から、高い信頼性の結果の取得を促進します。Agilent ICP-MS MassHunter をベースとした OpenLab ICP-MS は、Agilent ICP-MS 用の次世代のソフトウェアプラットフォームです。

## ルーチン作業の生産性を向上

従来の ICP-MS ワークフローで使用される複数のチューンモードをアドバンスドヘリウムモードに置き換えることにより、ルーチンメソッドを単一モードで実行でき、サンプル分析時間を短縮できます。したがってガスの切り替えが不要で、メソッド設定が簡略化される一方で、パワフルな干渉除去性能が得られます。

Batch - Multiple Tune Modes.b			
Tune Mode	#1: No Gas	#2: He	#3: HEHe
Quick Scan	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Stabilization Time (sec)	0	5	5
Total Acq Time: 52.549 sec			

Batch - AHM.b	
Tune Mode	#1: AHM
Quick Scan	<input type="checkbox"/>
Independent P/A Factors	<input type="checkbox"/>
Stabilization Time (sec)	0
Scan Type	Single Quad
Total Acq Time: 33.186 sec	

図 3. 飲料水分析メソッドに関する Agilent 7900 と 9500 との比較。

AHM モードでは、シンプルな単一モードで取り込み時間が 53 秒から 33 秒に、37 % 短縮しています。

## AHM とエアモードによる長期の安定性

9500 ICP-MS は、オンラインガス希釈、AVS MS ディスクリットサンプリング、最適な洗浄により、安定的な高塩濃度サンプルの分析に対応します。130 回以上の EPA 6020 に基づく分析において優れた安定性を達成し、27 種類の元素で ppt レベルの MDL、および 140 秒以内にサンプルあたり 90 % ~ 110 % の回収率を示しました。

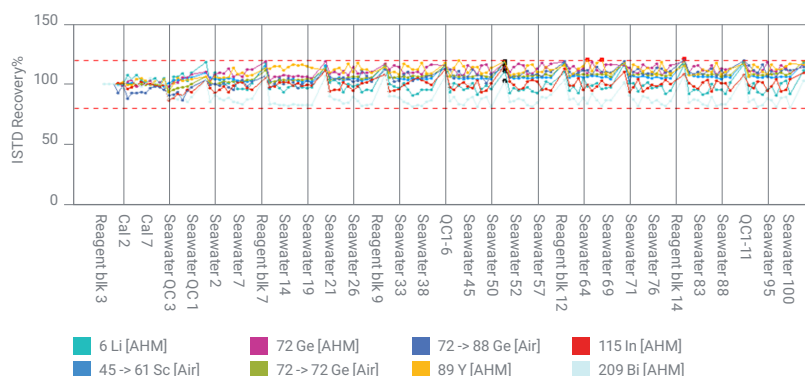


図 4. 無希釈海水サンプルの 100 回注入における ISTD 安定性